

## 2013年度福信館

### 炊き出し活動報告

#### I はじめに

「イスラム国」問題を始め、現代世界の諸問題は、強国による弱小国の軍事侵略、資源強奪、経済侵略を原因としています。今、アベ政権は歴史の反省を顧みず、憲法改正、戦争の出来る国家作りに暴走し、いたずらに、国際紛争を激化してまでも財界のための「景気回復・経済成長」を声高に叫び、国民の目を眩まそうとしています。大企業富裕者層中心の政策により大震災・原発事故の犠牲者は置き去りにされ、非正規雇用労働者の増加、消費税等の大増税、社会保障・福祉関連の予算削減から格差は拡大の一方です。歴史の教科書を開くまでもなく、いつの時代も、「経済成長」は犠牲者を生み出したことを銘記しなければなりません。ましてや、キリスト者は「神」と「富」とには兼ね仕えることが出来ない、とイエスの教えの故に、「経済成長」を礼賛してはならないでしょう。犠牲者を生まない社会の構築、犠牲にされた「弱者」と共

にあることこそキリスト者の道ではないでしょうか。

#### II 活動報告

##### 〈炊き出し〉

1、年間炊き出しー NPO ささ

しま共生会の炊き出しに参加。

木（調理、配食）・金曜日（洗い、片付け）金担当。

協力教会、団体、個人でローテーションを組む。布池、南山、

恵方町、城北橋、長浦、東海、東山、

一宮、小牧、江南教会、聖霊会、

無原罪のマリア修道女会、聖心の聖母会、樹の会、不二聖心、

AJU、南山大学アヴァンギャルド、他。

2、越冬炊き出しー12月29、31日

修女連を中心に担当。

3、天白川訪問ー月二回、第二、

第四月曜日、食料、衣類等を持つて訪問。

〈生活相談〉

1、衣類提供ー木曜日に開催。

2、生活相談ー生活保護受給のため、アパート入居を支援。2人が居宅保護でアパート生活へ。

〈交流会〉

1、多治見修道院での畑作業ー月一回、開催。平均7〜8名参加。

笥堀、玉ねぎ、ジャガイモ、大

根の栽培、収穫をした。昼食は多治見教会有志女性が担当された。

##### 〈バザー〉

1、春祭りとして4月20日に開催。

2、多治見教会バザーに出店。10月5日。

##### 〈広報・宣伝〉

1、『ももちゃん便り24号』を12月

4日に発行、『月刊ももちゃん便り』毎月発行。

2、ホームページ『ももちゃんネット』の開設、運営。

3、布池教会でのミサ、説教。

12月20日、21日。ミサ献金の寄付あり。

##### 〈その他〉

教区聖書講座 現場研修、参7月24日実施。参加者4人

うちレポート2人提出。

目的 炊き出しを必要としない社会、野宿生活を強いられない社会をつくろう。

#### 活動

1、炊き出し、等による野宿生活者との出会いと交流

2、生活保護、等による「自立」支援。

3、野宿生活者問題の理解と協力を求める広報・宣伝活動

文責 竹谷 基